

NYマーケットレポート (2015年4月23日)

NY市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が3週連続で増加となったことや、米新築住宅販売件数が市場予想より悪化し、2014年11月以来の低水準となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。そして、米長期債利回りが低下したことから、ドル売り・円買いが優勢となり、終盤までドル/円は軟調な動きが続いた。また、指標の悪化を受けて、FRBが超低金利政策を当面維持するとの見方が広がり、株価が上昇に転じたことから、投資家のリスク志向の動きもみられ、クロス円は堅調な動きとなった。

2015/4/23 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.89	120.10	119.68
EUR/JPY	128.07	128.69	127.88
GBP/JPY	179.65	180.47	179.41
AUD/JPY	92.70	93.05	92.58
EUR/USD	1.0684	1.0729	1.0667

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.09	119.83
EUR/JPY	129.28	128.06
GBP/JPY	180.46	179.33
AUD/JPY	92.86	92.55
EUR/USD	1.0773	1.0683

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20187.65	+53.75
ハンセン指数	27827.70	-106.15
上海総合	4414.51	+16.01
韓国総合指数	2173.41	+29.52
豪ASX200	5844.77	+7.28
インドSENSEX指数	27735.02	-155.11
シンガポールST指数	3502.75	+6.51

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7053.67	+25.43
仏CAC40	5178.91	-32.18
独DAX	11723.58	-143.79
ST欧州600	407.18	-1.81
西IBX35指数	11425.80	+26.60
伊FTSE MIB指数	23199.43	-115.97
南ア 全株指数	54686.54	+404.98

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.50	120.09	119.43
EUR/JPY	129.42	129.67	128.83
GBP/JPY	180.01	180.44	179.78
AUD/JPY	93.05	93.18	92.62
NZD/JPY	90.85	90.89	90.47
EUR/USD	1.0832	1.0846	1.0733
AUD/USD	0.7787	0.7791	0.7717

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18058.69	+20.42
S&P500	2112.93	+4.97
NASDAQ	5056.06	+20.89
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15392.35	+87.58
🇲🇽 ボルサ指数	45418.83	+186.79
🇧🇷 ボベスパ指数	55684.85	+1067.49

4/24 経済指標スケジュール

08:50 【日】3月企業向けサービス価格指数
 13:30 【日】2月全産業活動指数
 14:00 【シンガポール】3月鉱工業生産
 17:00 【独】4月IFO[景気動向]
 18:00 【ポーランド】3月失業率
 21:30 【米】3月耐久財受注
 22:00 【メキシコ】2月小売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1194.30	+7.40
NY 原油	57.74	+1.58
CME コーン	376.75	-2.75
CBOT 大豆	980.00	+8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.55%
3年債	0.87%	0.90%
5年債	1.36%	1.40%
7年債	1.70%	1.75%
10年債	1.95%	1.99%
30年債	2.64%	2.68%

4/24 主要会議・講演・その他予定

・EU財務相会合 (~25日)

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.03 ユーロ/円 129.25 ユーロ/ドル 1.0770

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	7024.85	-3.39
仏 CAC40	5160.62	-50.47
独 DAX	11711.32	-156.05

(出所:SBILM)

《企業決算》

米 3M

第1四半期 1株利益 1.85 ドル (予想 1.92 ドル)

米ダウ・ケミカル

第1四半期 1株利益 0.84 ドル (予想 0.76 ドル)

米 GM

第1四半期 調整後の1株利益は 0.86 ドル (予想 0.97 ドル)

米ペプシコ

第1四半期 中核的1株利益 0.83 ドル (予想 0.79 ドル)

21:30

《経済指標の結果》

新規失業保険申請件数 29.5 万件 (予想 28.7 万件・前回 29.4 万件)

失業保険継続受給者数 232.5 万人 (予想 229.0 万人・前回 227.5 万人)

前回発表の 226.8 万人から 227.5 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

年月	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/04/18	295,000	+1,000	284,500	*****	*****
15/04/11	294,000	+12,000	282,750	2,325,000	1.7%
15/04/04	282,000	+15,000	282,500	2,275,000	1.7%
15/03/28	267,000	-21,000	285,250	2,308,000	1.7%
15/03/21	288,000	-5,000	300,250	2,327,000	1.7%
15/03/14	293,000	0	305,250	2,413,000	1.8%
15/03/07	293,000	-34,000	302,500	2,399,000	1.8%
15/02/28	327,000	+19,000	305,500	2,414,000	1.8%
15/02/21	308,000	+23,000	294,750	2,405,000	1.8%
15/02/14	285,000	-17,000	284,500	2,369,000	1.8%
15/02/07	302,000	+18,000	288,500	2,402,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

22:00

《経済指標の結果》

2月メキシコ経済活動GAE 2.27% (予想 2.40%・前回 2.00%)

前回発表の2.04%から2.00%に修正

4月メキシコ消費者物価指数(隔週) -0.45% (予想 -0.22%・前回 0.37%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17984.52	-53.75
ナスダック	5023.04	-12.13

(出所:SBILM)

22:45

◀ 経済指標の結果 ▶

4月マークイット米国製造業 PMI 54.2 (予想 55.7・前回 55.7)



(出所:ブルームバーグ)

23:00

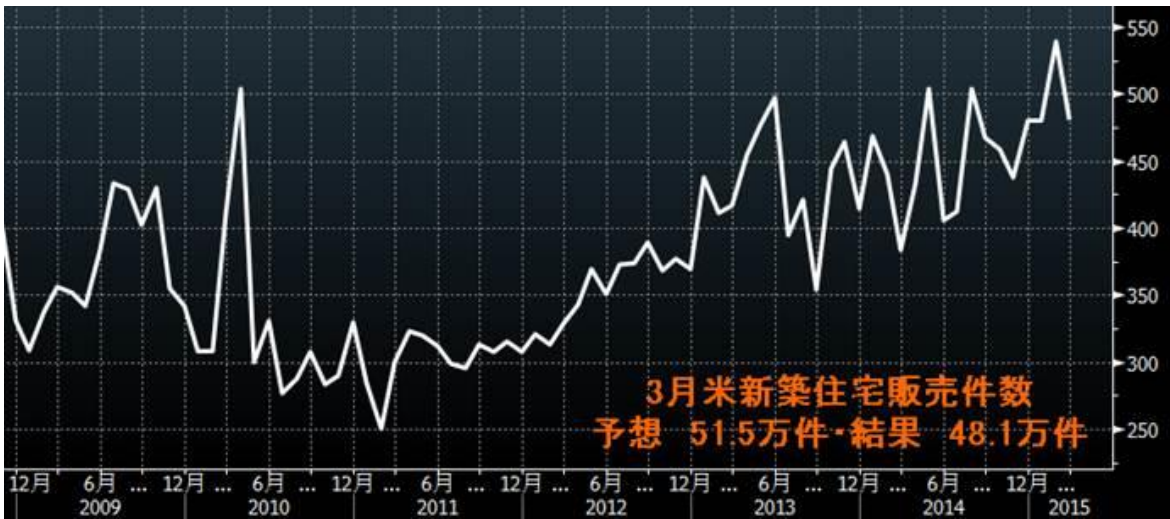
◀ 経済指標の結果 ▶

3月米新築住宅販売件数 48.1万件 (予想 51.5万件・前回 54.3万件)

前回発表の53.9万件から54.3万件に修正

3月米新築住宅販売件数(前月比) -11.4% (予想 -4.5%・前回 5.6%)

前回発表の7.8%から5.6%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ
 <<新築住宅販売>>

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
販売戸数	48.1	54.3	51.4	49.6	44.8	46.9
前月比 (%)	-11.4	5.6	3.6	10.7	-4.5	2.9
	(万件)					
	3月	2月	1月	12月	11月	10月
北東部	2.0	3.0	1.7	3.2	2.9	2.4
中西部	5.4	5.1	6.1	5.3	5.8	6.5
南部	26.7	31.7	29.0	27.3	23.3	26.5
西部	14.0	14.5	14.6	13.8	12.8	11.5
	(万件)					

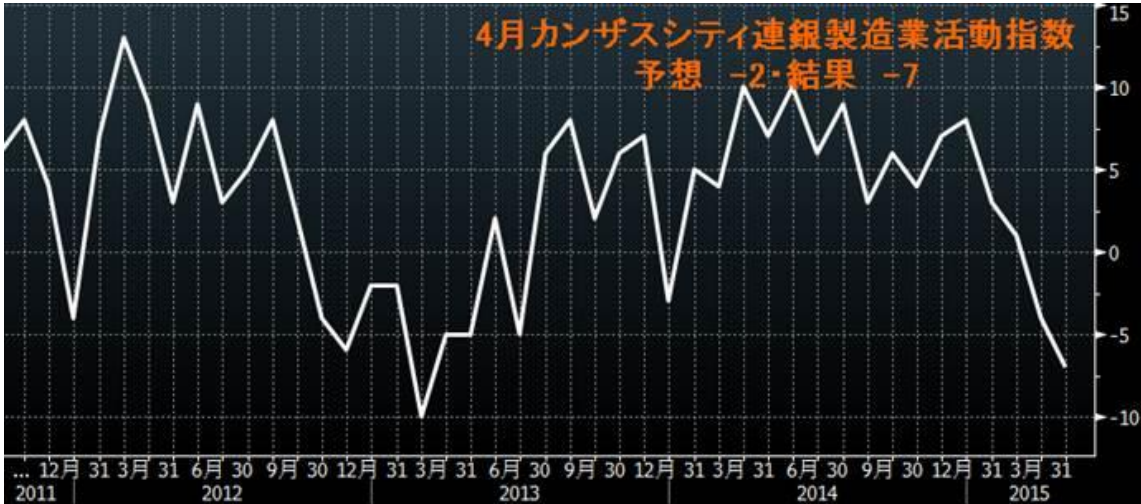


(出所: ネットダニア)

23 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

4月カンザスシティ連銀製造業活動指数 -7 (予想 -2・前回 -4)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 30

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、米雇用関連の経済指標が市場予想より悪い内容だったことや、住宅関連の指標が悪化したことから、米経済への慎重な見方が広がり、売りが先行した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で71ドル安まで下げる動きとなった。

≪ 経済指標のポイント ≫

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.1万件の29.5万件となり、3週連続で増加し、2月28日までの週以来の高水準となった。申請件数の4週移動平均は、前週比+1750件の28万4500件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+5.0万人の232.5万人となった。受給者数の4週移動平均は、前週比-2.2万人の230万8750人となり、2000年12月23日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.7%となった。

(2) 4月のマークイット米国製造業PMI速報値は、市場予想の55.5を下回る54.2となり、前月から1.5ポイント低下し、1月以来の低水準となった。生産は55.4(前月58.8)と1月以来の低水準となり、新規受注は55.4(57.2)、雇用指数もやや低下した。

(3) 3月の米新築住宅販売件数は、年率換算で前月比-11.4%の48.1万件と4ヵ月ぶりに減少した。市場予想の51.3万件を下回り、2014年11月以来の低水準となった。前年同月比では+19.4%。

①住宅在庫は3月末時点で、前月比+1.9%の21.3万件、在庫率は5.3ヵ月と前月から0.7ヵ月上昇したが、適正水準とされる6.0ヵ月を下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比で-1.5%の27万7400ドル、平均価格は前月比-0.6%の34万3300ドル、前年同月比では+3.6%となった。

③地域別では、北東部が33.3%、最大市場の南部は15.8%、西部も3.4%、一方中西部は+5.8%となった。

≪ 海外の話題 ≫

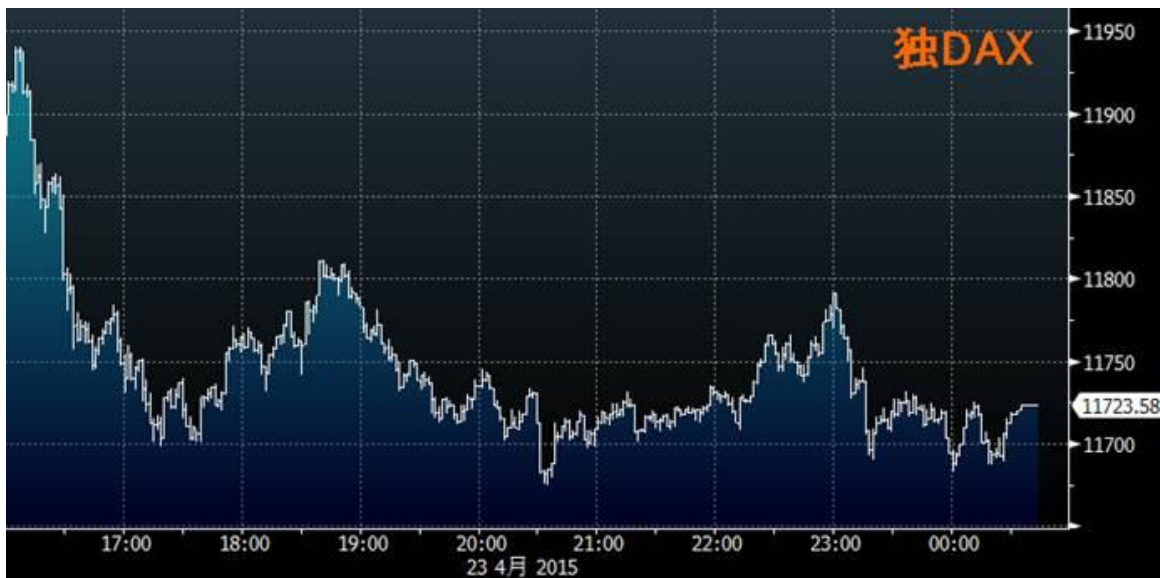
英世論調査会社によると、5月7日の総選挙を控え、キャメロン首相率いる与党保守党の支持率が上昇し、野党労働党を1%ポイントリードしている。保守党は前日から1%ポイント上昇の35%、野党労働党は1%低下の34%。そして、英国独立党が13%、自由民主党が7%、イングランド・ウェールズ緑の党が5%。各社の世論調査では、どちらの党も下院(定数650議席)の過半数を獲得する見込みがないことを示している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	7053.67	+25.43
仏 CAC40	5178.91	-32.18
独 DAX	11723.58	-143.79
ストック欧州 600 指数	407.18	-1.81
ユーロファースト 300 指数	1620.82	-7.53
スペイン IBEX35 指数	11425.80	+26.60
イタリア FTSE MIB 指数	23199.43	-115.97
南ア アフリカ全株指数	54686.54	+404.98

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、公益事業株や鉱業株を中心に買いが優勢となったものの、独 DAX は、ドイツの景況指標の悪化が嫌気され 1.2% 以上の下落となった。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18080.74 (+42.47)、S&P500 2107.52 (-0.44) ナスダック 5043.46 (-8.29)

《欧州のポイント》

①5月のGfK独消費者信頼感指数は、10.1となり、4月の10.0から上昇し、2001年10月以来の高水準となった。所得増に対する期待に支えられたが、ギリシャをめぐる不透明感が消費意欲に若干影を落とした。消費支出が輸出に代わり成長の牽引役となり、昇給と超低金利で消費者の財布の紐は緩む傾向にある。また、所得に対する期待は、1990年の東西ドイツ統一以来の高まりとなった。

②ギリシャ政府は、今年夏に予定しているECB保有の国債の償還資金のため、国債購入を欧州安定メカニズム(ESM)に要請することを検討している模様と現地紙が報じた。債券発行ができず手元資金が急速に枯渇する中、ギリシャはECBに対し、7月に41億8000万ユーロ(44億6000万ドル)、8月に33億8000万ユーロの国債償還を控えている。追加の資金援助72億ユーロは、改革案で債権団と合意するまで凍結されている状態。

③ロシアの経済発展相は、第1・四半期の成長率が-2.2%程度になったとの見方を示した。2015年通年に関しては-2.8%になる可能性が高いとし、当初見通しの-3.0%からわずかながら上方修正した。

④スペイン国家統計局が発表した 2015 年第 1・四半期の失業率は 23.78%で、2014 年第 4・四半期の 23.70%から小幅上昇した。景気が回復しているにもかかわらず、失業率は高止まりしている。例年、年初は、クリスマス商戦の期間雇用が解かれるため、雇用情勢は厳しい。就業者数は、-11 万 4300 人の 1745 万人強。ただし、第 1・四半期の減少幅としては、2008 年以降で最も少なかった。失業者数は、第 1・四半期としては、過去 10 年で最大の減少を記録した。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、中国の 4 月の製造業購買担当者指数や、ユーロ圏の 4 月の製造業 PMI が低調だったことから、安全資産とされる米国債の買い材料となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.66%（前日 2.66%）、10 年債が 1.97%（1.98%）、7 年債が 1.73%（1.74%）、5 年債が 1.38%（1.410%）、3 年債が 0.88%（0.90%）、2 年債が 0.54%（0.55%）。

2 : 00

《 米 5 年物 TIPS 入札 》

最高落札利回り・・・-0.335%（前回 0.395%）
 最低落札利回り・・・-0.460%（前回 0.200%）
 最高利回り落札比率・・・ 55.41%（前回 10.56%）
 応札倍率・・・ 2.27 倍（前回 2.37 倍）
 発行額・・・180 億ドル（前回 160 億ドル）

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 7.40 ドル高の 1 オンス=1194.30 ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.58 ドル高の 1 バレル=57.74 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1194.30	+7.40
NY 原油	57.74	+1.58

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

NY 金は、米失業保険申請件数や米新築住宅販売件数が市場予想より悪い内容となったことで、FRB は超低金利を当面維持するとの見方が広がり、買いが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことも、ドルの代替資産とされる金の後押し材料となった。



（出所：ブルームバーグ）

《 NY 原油市場 》

NY原油は、サウジアラビア軍などによるイエメンへの空爆が続いていることで、中東原油の供給不安が広がった。また、米国の原油生産が今後さらに減少するとの観測や、ドルの下落を受けてドル建ての原油に割安感が出たことも材料視された。終値ベースでは、昨年12月中旬以来、約4ヵ月ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18058.69	+20.42	18133.03	17966.77
S&P500 種	2112.93	+4.97	2120.49	2103.19
ナスダック	5056.06	+20.89	5073.09	5019.30

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、米雇用関連や住宅関連の経済指標が市場予想より悪い内容だったことから、米経済への慎重な見方が広がり、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ただ、指標悪化を受けて低金利政策が長引くとの見方から、その後は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で71ドル安まで下げる動きとなった。しかし、その後は堅調な動きとなり、94ドル高まで上昇する場面もあったが、終盤には上げ幅を縮小した。



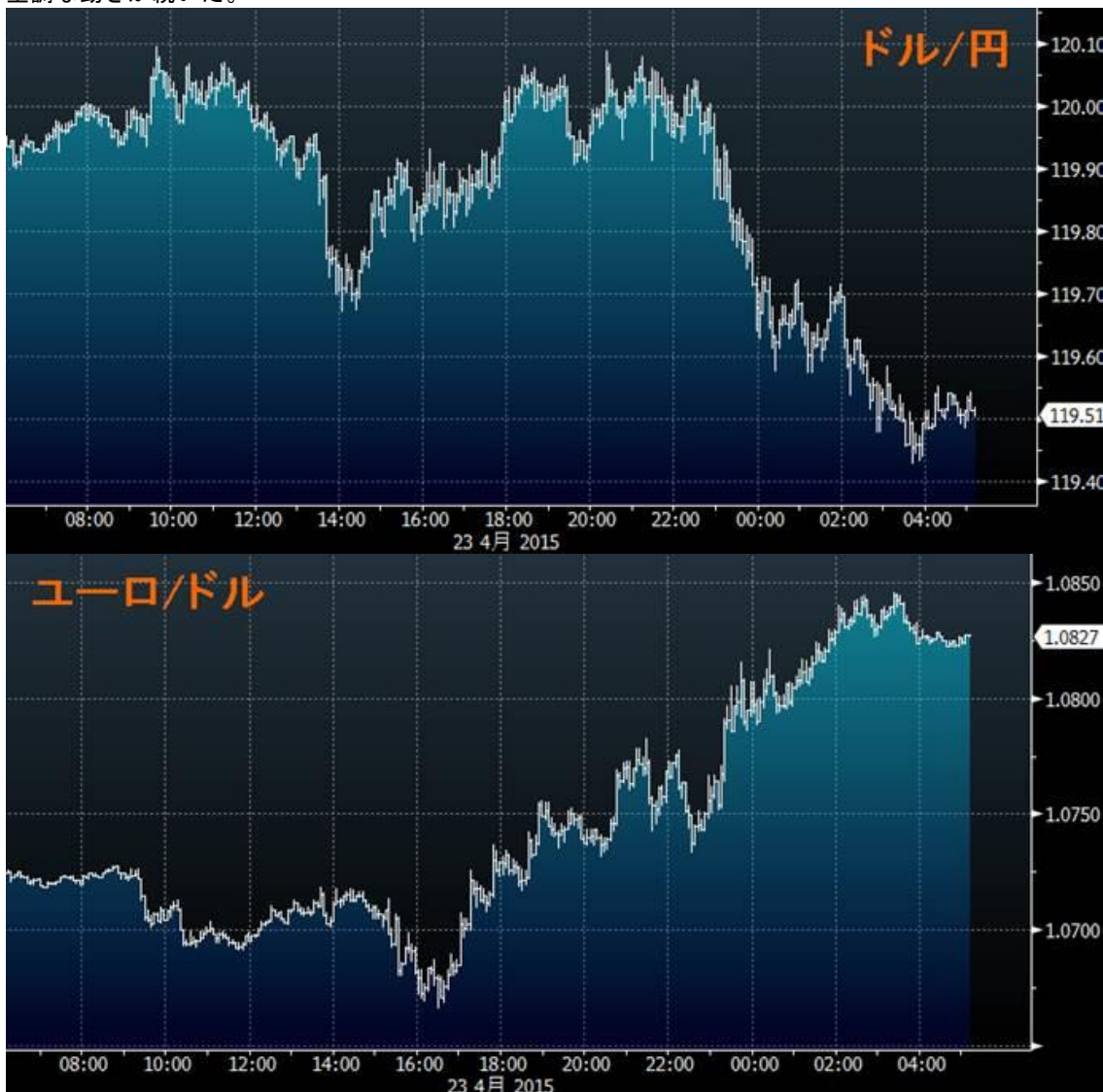
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.50	120.09	119.43
EUR/JPY	129.42	129.67	128.83
GBP/JPY	180.01	180.44	179.78
AUD/JPY	93.05	93.18	92.62
NZD/JPY	90.85	90.89	90.47
EUR/USD	1.0832	1.0846	1.0733
AUD/USD	0.7787	0.7791	0.7717

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連や住宅関連の経済指標が悪化したことから、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、米株価が堅調な動きとなったことから、投資家のリスク志向の動きからクロス円は堅調な動きが続いた。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。